

沖之須地域資源保全の会（掛川市）

～太平洋に面した田園・砂地農園地帯～



長年砂に埋まっていた農業用水路を掘り出し整備しました。

大雨の度に水が流れない農業用水路を重機を使って掘削しました。



組織形態

農業者、自治会

所在地

掛川市沖之須

取組面積

水田 40 ha、畑 25 ha / 合計 65 ha

活動内容

農地維持、資源向上（共同）、資源向上（長寿命化）

ひとことメッセージ

この地域は、小笠山の南に位置し、太平洋に面した田園・砂地農園が広がる場所です。自治会には232世帯が属し、住民は日頃より明るく挨拶をかわし強い絆に結ばれています。年2回、住民総出で草刈りや農業用水路の整備をしています。今年度は、長年の課題であった、2本の農業用水路を本格的に整備しました。